

SC事業—エンタテインメント

時代の熱量を、 ともにつくる



体験価値がより求められる時代。そこにはバーチャルでは得られない触感があり、体温があります。クリエイティブな空間で、喜怒哀楽を共有する。そのリアルな瞬間に得られる感情は何ものにも代え難いバリューかもしれません。アートやカルチャーが放つ熱量は、ここを揺さぶり、時に背中を押してくれる存在でもあります。

パルコは創業当時から演劇や音楽、アートの分野で新しいカル

チャーを積極的に紹介し、ここら豊かなライフスタイルを提案してきました。魅力あふれる様々なコンテンツをプロデュースしています。

今年度から始まった中期経営計画では、これらエンタテインメントやカルチャーなどのコンテンツ分野の成長市場で、J. フロントリテイリンググループ連携による研究・開発を行い、新規事業の基盤を構築します。



演劇

PARCO劇場を中心に、全国の劇場で演劇、ミュージカル、ダンスなどのプロデュース公演を展開。才能あふれるクリエイターや魅力的な俳優陣と良質な作品を制作しています。



音楽

国内外の新進気鋭のアーティストを招聘し、良質なライブミュージックを提供するライブハウス「CLUB QUATTRO（クラブクアトロ）」のほか、ミュージックカフェ&バー「QUATTRO LABO（クアトロラボ）」を運営しています。



映画

映画館「CINE QUINTO（シネクイント）」「WHITE CINE QUINTO（ホワイトシネクイント）」の運営や、映画の配給・出資・買付・制作を行い、日本映画・海外映画作品を広く紹介しています。

ゲーム事業で 新しいコミュニケーションを創造

パルコは創業以来、ファッションを中心に、音楽、アート、演劇、映画などさまざまなカルチャーを積極的に紹介し、新しい才能を見つけ、ともに未来を切り開いてきました。そして2023年9月、新しいコミュニケーション創造のためにゲーム専任部門を新設し、ゲーム事業を開始しました。

「ゲーム」を言葉や国境を越えた新たなコミュニケーションと捉え、そこで生まれる熱狂を新しいライフカルチャーとして世界に届けていきます。



eスポーツイベントの パブリックビューイング（PARCO劇場）

パルコのゲーム事業として、eスポーツチーム「SCARZ」が日本代表として出場するVALORANTのアジア大会『VCT ASCENSION PACIFIC 2023』のパブリックビューイングを、2023年6月に開催しました。

PARCO劇場 開場50周年記念シリーズ 『ラビット・ホール』

PARCO劇場は、2023年に開場50周年を迎え「PARCO劇場開場50周年記念シリーズ」を上演しました。日本演劇界の中心にいる演出家による作品や新たな才能とトライする企画、海外の気鋭の演出家作など、充実のラインナップで、多くのお客様に会場いただきました。また、4月公演『ラビット・ホール』が、第31回読売演劇大賞で優秀作品賞を受賞しました。



03. Management Strategy

SHIBUYA CLUB QUATTRO 35TH ANNIV. 「NEW VIEW」

開店35周年のアニバーサリー企画SHIBUYA CLUB QUATTRO 35TH ANNIV.「NEW VIEW」を2023年6月から11月に開催。総勢50組のアーティスト、計30公演を超えるオリジナルライブ企画に加えて、出演アーティストの私物のリサイクルグッズの販売やリユースカップの導入など、新しいライブハウス像を目指したSDGs企画も実施しました



ギャラリー・カフェ

展覧会制作やギャラリーの企画・運営、アーティストやアニメキャラクターとのコラボレーションカフェ展開など、エンタテインメントに関する幅広い事業を他部門と連携して展開しています。



出版

芸術書から実用書、文芸書まで多様な出版物を手掛けており、国内外の時代の最先端アーティスト、クリエイターの書籍や、イベントと連動した出版物の刊行など、幅広い展開をしています。



ゲーム

新しいカルチャーであり世界とつながるコミュニケーショングラウンドである「ゲーム」。eスポーツやインディーゲームの紹介を通じ、クリエイターや協業者とともにゲームの新しいムーブメントを起こしていきます。